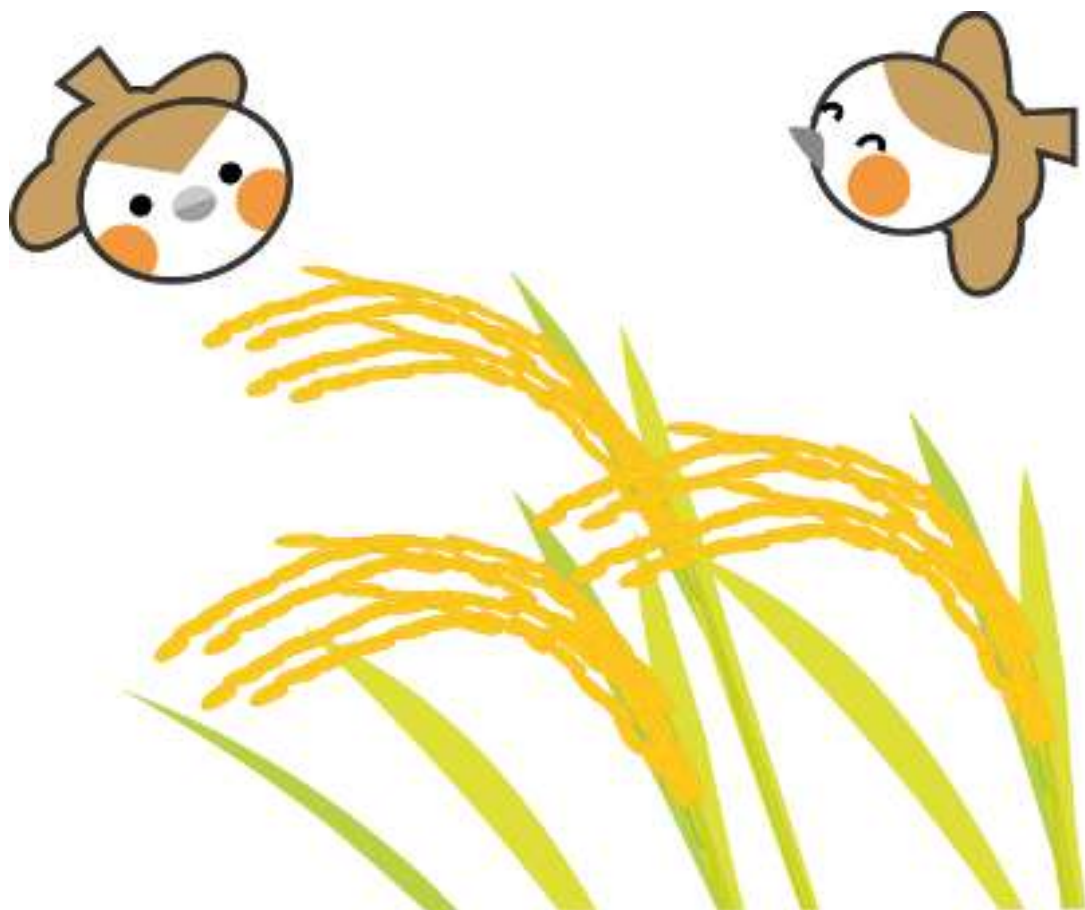




いなほ

茨城県立伊奈特別支援学校同窓会会報
第26号 平成28年6月26日発行





平成 28 年 4 月 1 日本校に赴任してから早 1 か月が過ぎようとしています。4 月 6 日(水), 始業式で初めて伊奈特別支援学校に通学する子どもたちと出会い, 4 月 7 日(木)には小・中・高等部の新入生を迎えました。今年度は, 児童生徒総勢 238 名でスタートをしました。

さて, 上記の詩は「猪木寛至 氏:(新日本プロレス)」が引退する時に朗読したとされる言葉です。この言葉の持つ意味を考えるとすごく前向きで大好きな詩です。毎年卒業生を送り出す時に, 卒業文集にはこの詩を書かせてもらっています。

同窓会は, 社会人になっている先輩方は現役の学生たちからすると, 一番身近で, しかも具体的に目標とする人でもあります。また, 教職員から考えてみると, 本校を巣立ったみなさんが立派に成長した姿や近況を知る良い機会となっています。

一歩先の道を歩いている同窓会員の皆さま, これからも本校をどうぞよろしくお願いいたします。

最後に, 本会の開催にあたりご尽力をいただきました方々に心より感謝申し上げます。

茨城県立伊奈特別支援学校長

古 木 忠